

■プラン名:

**情報・探究・DX推進を「自走化」可能にする教員研修プログラム**

■企業名:

**株式会社SAMURAI**

■このプランは、事業計画書の以下の項目に対応しています

1. 情報Ⅱ等の教科・科目の開設等

2. デジタル環境の整備と教育内容の充実

3. 理数系科目の充実

4. 情報・理数系学科コースの充実

# ○情報・探究・DX推進を「自走化」可能にする教員研修プログラム

## ●概要

情報Ⅰ(1)～(4)、情報Ⅱ(1)～(5)探究

## 外部依存からの脱却と持続可能な授業のDX推進体制の構築

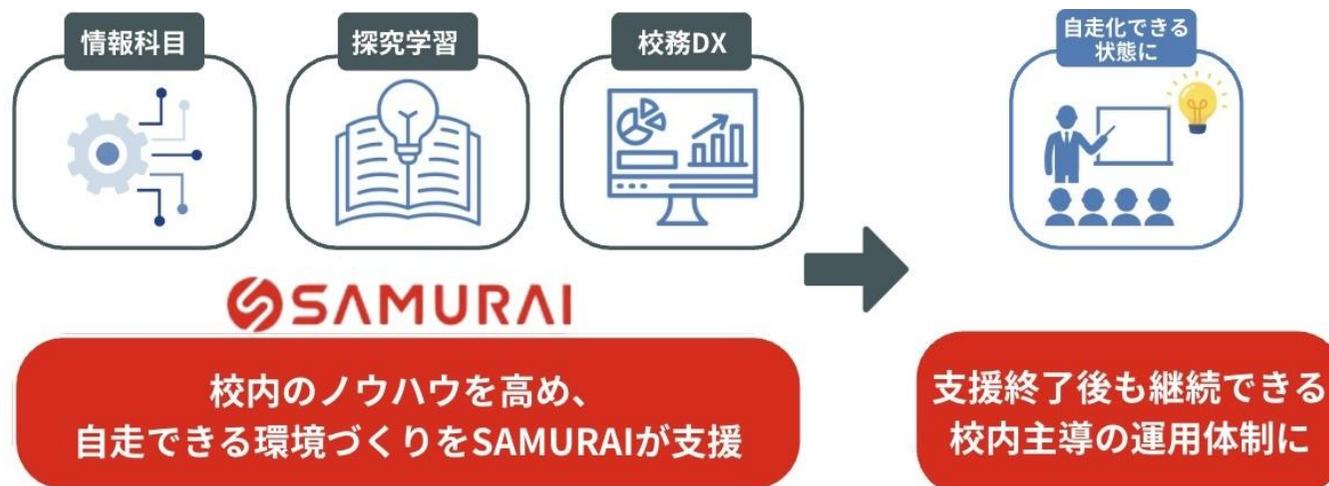
—「先生方で、継続・発展・自走できる教育体制」の構築を目指します—

<対象>

- 「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」や「総合的な探究の時間」において、教材や授業支援をご希望の学校・教員の方

<期待される効果>

- 先生方が、情報や探究の授業においてDX推進の実践力を身につけ、自走化できる
- 身につけたDX推進の実践力を授業だけではなく、校務DXなど横断的に活用できる
- 授業や探究で生じた成果物・記録・データを、進路指導や成績評価などの校務に活用できる



## ●ポイント

### 特徴 01

#### 授業設計・指導のためのIT知識の習得

「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」や「探究学習」において、生徒の成果を高めるためのIT知識を習得します。年間計画策定から分析・FBまで、生成AIなどのIT知識を活用した授業運営の実践力が身につけられます。

##### 授業設計・指導の流れ

##### 活用するITの知識

年間計画の策定

学習管理計画ツール

問い活動設計

生成AIによる発想支援

情報整理分析業務

検索/データ整理・分析

成果へのフィードバック

可視化コメント生成

### 特徴 02

#### 実践的DXにおける実践力の向上

授業運営や評価においてデジタルツールを使いこなす実践力を養います。日々の記録や成果物をデータとして効率的に管理し、校務負担を軽減する体制を作ります。

日々の授業 評価記録

生徒の成果物 提出物

次の指導 フィードバック

整理・管理 可視化

### 特徴 03

#### 「教える仕組み」の資産化

特定の先生の知識・技能に依存せず、学校全体で教育レベルを維持できるようカリキュラムを整理します。外部支援終了後も校内で再現・改善し続けられる土台を整えます。

教員一人ひとりの実践

授業のノウハウ共有・蓄積

カリキュラムの運用ルール

校内で自走できる授業づくり

自走化の確立

# ○教員向け自走化研修の実績事例

## 基礎・表現

情報Ⅱ(1) 情報Ⅱ(2)



### 基礎理解と可視化表現の実践

Tableauの基本操作を確実に身につけ、生徒の手本となる「意図が伝わるグラフ」を自ら作成できる状態を目指します。

- ✓ Tableauのインストールと初期設定の自律的な実施
- ✓ 授業用データの読み込み・接続・前処理の実践
- ✓ 目的に応じたグラフ（棒・折れ線・地図）の適切な選択
- ✓ 色・軸・配置を工夫し、可視化の意図を明確化

### 実践イメージ

ステップバイステップで確実に習得。身近なデータを使って、教員自身が「データを見る目」を養い、授業での実演が可能になります。

## 分析・実装

情報Ⅱ(3) 情報Ⅱ(4)



### データ分析プロセスと仮説検証の指導

複数のデータを組み合わせ、仮説検証のプロセスを自ら体験することで、生徒の探究活動に対する具体的な指導視点を獲得します。

- ✓ ペンギン生態データを用いた仮説検証サイクルの実践
- ✓ 性的二型や生息地比較による傾向の読み取り
- ✓ 複数データの結合（結合とブレンド）とデータ整形の判断
- ✓ 実務・探究につながる予測モデル作成の理解

### 分析演習テーマ

「南極のペンギン生態研究」をテーマに、事実に基づいた考察を体験。データから問いを立て、検証するプロセスを生徒に示せるようになります。

## 探究・解決

情報Ⅱ(5)



### 探究成果の言語化と発表指導

分析結果をストーリーとして構成し、他者に伝える発表スキルを磨くことで、生徒の成果発表に対する質の高いフィードバックが可能になります。

- ✓ 分析結果からの考察整理と論理的な構成力の向上
- ✓ 発表用ダッシュボードの構築と効果的な見せ方
- ✓ 90分程度の成果発表会での質疑応答実践
- ✓ 高校の「探究活動」授業へのスムーズな接続と評価

### ゴールイメージ

単なる操作指導に留まらず、「データから何が言えるか」を議論できる授業へ。生徒が自走して探究できる環境を整えます。

# ○情報・探究・校務DXを「自走化」可能にする教員研修プログラム

## ●参考価格

【条件】教員10名の場合

項目	内訳	小計(税込)
授業・研修実施費	教員研修一式	330,000円
学習コンテンツ(LMS)	教師用(3ヶ月)	82,500円
自走化・校内定着 支援	自走化研修リーダー向けのフォロー支援 校内展開時の運用相談・改善アドバイス 活用状況を踏まえた改善ポイント整理	165,000円
		合計577,500円

### 【留意事項】

- 本価格は参考価格です。参加人数・実施回数・内容により変動します。
- 研修はオンライン実施を基本としています(対面実施の場合、旅費交通費は別途)。
- 使用するテンプレート・プロンプトは、各校の校務フローに応じて調整可能です。
- 本プランは特定業務に限定せず、校務全体を見渡したDX運用を想定しています。
- 研修後は、外部に依存せず校内で継続・発展できる体制構築を重視しています。

# DXハイスクールを含む豊富な指導実績と全国400名超のIT講師、実践的なオリジナル教材で質の高いIT教育を実現

強み

01

## 育成ノウハウ

DXハイスクールを含む豊富な育成実績で培ってきたノウハウを活かし、多様なIT課題に合わせた教育を提供



強み

02

## 講師

当社独自のトレーニングを受けた400名超の講師が学習者の目標達成を支援



強み

03

## 自社開発教材 学習支援システム

インプットとアウトプットができる実践的な自社開発教材、質問や相談ができる学習支援システムで学習をサポート



## ○SAMURAIへのお問い合わせ先

ご興味がありましたら、以下からお問合せください。

企業名：株式会社SAMURAI

電話：03-5790-9039

メール：bunkyo01@sejuku.net

ホームページ：<https://uschool.sejuku.net/>